



◇地域の方と交流 県の森で

◇記事内容

農業班：来季の準備開始
豊科店：共に働いた仲間との別れ・・・
有明店：お客様に喜んでいただけるパンを
外販部：販売先で「ハロウィン」を！！
DTP：オープンを目前にして

◇コラム：何故人は働くのか？

夢トライ通信 11月号

発行日：2014年11月8日
発行：NPO法人 夢トライ
所在地：〒390-0805
松本市清水2-11-45
電話：0263-35-3530
FAX：0263-35-3547
メール：npo@yumetry.com
URL：http://yumetry.com/

10月のイベント販売

青木・滝澤

第39回松本市消費生活展

10月25日(土)、あがたの森公園にて消費生活展が行われました。今回は有明のパン屋さんのパン販売と、夢トライ関係者の皆さんから集めた品物でのバザーを行いました。

今年の消費生活展は理事会主催で行われ、準備段階からたくさんのご家族の皆さんやスタッフ、職員の参加の元、当日を迎えました。天気も良く絶好のバザー日和の中、有明のパン屋さんからは5箱分のパンが届き、バザー用品の洋服や食器類、自家製の野菜なども所狭しと並びました。



賑わう消費者生活展

朝は8時から準備が始まり、夕方は17時頃までの長時間の販売でしたが、多くの方が販売に参加したり、買い物に顔を出して下さり、賑やか

し訳ない気がしました。昨日は雨だった事を考えると、天候によってまるで売れ行きが違ふ事に驚かされました。

梓荘が午前中で終わってしまった為、午後はこちらも病院祭へ手伝いに行きました。

昨年よりも、2割以上多い1800個のパンを用意して販売したところ、開催イベントが中庭で少なかった為か、午後2時の時点でかなりパンが残っていました。店長が館内放送で呼び掛けるといふ妙案もあり、何とか完売する事が出来ました。

★お知らせ★

夢トライ工房に新しい職員さんが仲間入りしました。「藤森ゆき江さん」です。前事務局長の藤森さんの奥様で、パン外販や経理の担当をして下さいます。これからよろしくお願ひします。

また、有明のパン屋さん豊科店の「古山夏鈴さん」が10月いっぱい退職となりました。入社から今まで、豊科店の中心的な立場として本当に頑張ってくれました。埼玉へ帰ってもお元気で。本当にお疲れ様でした。

定例会議事録より

■日付および場所
日付：10月11日(土)
場所：神田公民館

■出席：20名(職員を含む)

■理事長より

1. 現状説明

①パン屋と工房の分離

7月から開始しており、来年度には実施したい

②パン製造の原価削減

コストが高かった↓コスト削減の効果がでてきている。

③夢トライ工房の店舗化

11月オープン

④グループホーム
順調にいつている。新しい方を1人雇用する。

⑤個別面談を続けていく

2. 退職
・古山さん(10月末で退職)

・滝沢さん(12月末で退職)

3. 豊科店の水曜日営業
日本電熱の跡地に綿半のスペースセンターが創設される。

COOPの営業強化のため(パン屋の)水曜日を打診される。

12月から水曜日も営業し、松本外販がサンドイッチ作りに入る予定

■現状報告

1. 夢トライと有明パン屋さ

12月の予定
工房・有明

は休み
COOP豊科

Calendar for Yumetry workshop (Nov-Dec)

Calendar for COOP Toyoko (Nov-Dec)

※工房のお店『なんでも夢屋』は土日も営業します。
※年末年始の店舗休業は次の通りです。
工房：12/27(土)～1/5(月) 豊科：1/1(木)
有明：12/27(土)～1/4(日)



看板 催物会場一式請負

横断幕・垂れ幕・看板～ポスター・チラシ・チケット作成等
夢トライ工房 〒390-0805 長野県松本市清水2-11-45 電話 0263-35-3530 FAX 0263-35-3547
E-mail: yumetry@yacht.ocn.ne.jp

長野県看護研究学会	長野県民松本文化会館	日本A D / H D 学会総会	東京大学鉄門記念講堂
日本看護研究学会	松本市市民芸術館	S S T 普及協会学術集会	群馬県民会館
SST 経験交流ワークショップ	一橋大学兼松講堂	松本市高齢者健康大会	松本市市民芸術館
APASLSingle Topic Conference	幕張メッセ国際会議場	日本総合病院精神医学会総会	都市センターホテル (東京)
NASH 2010	グランドプリンスホテル高輪	日本精神病理・精神療学会	津田塾大学津田ホール
日本総合病院精神医学会総会	栃木県総合文化センター	日本女性骨盤底医学会学術集会	大宮ソニックシティホール

主な会場一式請負実績

D T P

なんでも夢屋準備大詰め

11月16日オープンの「なんでも夢屋」の準備の様子をレポートします。「なんでも夢屋」の店舗の内装ができあがりしました。お客様が来店された時に一目で分かるような看板ができました。



看板

一目で見てインパクトがある黄色を全面に出し、お客様が知りたい情報が入ってくる看板に仕上げました。その他にも、なんでも夢屋の主力の商品は「コピー」なので大きく貼りだしています。(写真の左部分の緑色の看板の方です)さらに「メニュー表」も設置しています。作り上げるまでにちょっと、時間がかかってしまいましたが・・・何とかオープン前に仕上げられました。完成したのがこち

らです!



メニュー表

こちら、黄色を主体に、誰が見ても分かるように、全体的に大きなフォントで仕上げました。また、店舗の外装も人目につきやすいように工夫をしたり、外の窓に商品をウインドウマーキングを貼ったりもしています。

店員は一目で分かるようにスタッフジャンパーを揃えました。蛍光グリーンに店舗名を深緑であしらったものが、ジャンパーが蛍光色であることもあり、良く目立ちます。朝礼の練習では店舗スタッフ全員が集まり、「いらっしやいませ」「ありがとうございます」等、基本的なお客様への声がけの練習をしてから店舗を開店していく流れの訓練を重ねています。

こちらは「立て看板」を外に設置しました。また、周囲に「OPEN」チラシを張り出し、オープンの雰囲気をつくりました。



立て看板

それ以外にも外販部のために協力してもらい「なんでも夢屋」のチラシのポスターティンクを手伝ってもらいました。外販部の皆さん、ありがとうございました。

後もう少しで、オープンを迎えるわけですが、最初は戸惑ったり、お客さんに説明できなかつたりするとは思いますが、そういうことも乗り越えて「なんでも夢屋」を「夢トライ工房」同様、皆様から親しまれやすい店舗にしていきたいと思っています。そのためには、なんでも夢屋の職員、スタッフ一人一人がお客様を大切にしていけることがとても大事だと思います。

ふれあい農園

来春の豊作を願って!

台風が過ぎてから急に寒さも増し、秋を飛び越して初冬のような朝晩となりました。農業班の休憩する部屋では、ストープが無ければ過ごせないほどです。

農業班も夏時間から冬時間に変更して畑に出動します。今年の春先に植えた里芋、晩夏に播種した大根・蕪の収穫も終えて来春に販売できる作物を植え付けています。



イチゴ畑の様子

今年初めて50株栽培した里芋が、大変好評で直売所にしたとたんに完売となり、大根もお客さんから「欲しい」と言われスタッフ为抓手出しに走るほど喜ばれました。又一つ来年に繋がる野菜が増えました。来春には、里芋を100株超栽培する予定です。こ

して一年一年かけ何がお客様に喜ばれ買っていただけの野菜かを勉強していくのが農業班です。

とは言え、一年に一回の栽培しか出来ないのので「日々涙々」の努力が続きます。

さて、この様な努力も三年が経ち攻めの農業を来年から開始します。その第一の矢が苺、第二の矢がニンニクと玉葱です。苺は自家製苗も含めて1200株、ニンニクは2000株、玉葱は4000株の苗を植え付けました。農業班は3人から4人ですので土づくりから植付まで「寡黙」な作業が続きます。



ニンニクと玉ねぎ畑の様子

玉ねぎの植え付けが終わるといよいよ来春の畑の土づくりが始まります。「天地返し」です。寒さの中でも汗が滲み出る恒例の冬の畑の作業が始まります。みんながんばれ!

有明のパン屋さん

本 店 〒399-8302 長野県安曇野市穂高北穂高 2216-1
 コープ豊科店 電話 0263-88-3307 F A X 0263-88-3318
 〒399-8205 長野県安曇野市豊科 2637-4
 電話 0263-88-7328



・チョコレートデニッシュ
 チョコ風味のサクサクデニッシュの中にチョコレートをとじこめました。一度レンジなどで温めていただきますと、中のチョコが溶けてより一層おいしくいただけます。ぜひおためしを！

・ブレッドサンド
 モチモチ生地のミルクブレッドにパストラミや野菜をふんだんにはさま込みました。今までのサンドイッチより食べごたえがあります。



チョコレートデニッシュ

ブレッドサンド

	安曇野地域	松本	地域
月	豊科総合支所	12:00～	寿台養護学校 11:30～
	安曇野赤十字病院	12:00～	
火	安曇野市支援センター	12:00～	松本市総合社会福祉センター 11:30～
	豊科病院	12:00～	
水	てとと松川作業所	12:00～	豊科店定休日
	大町市役所	12:00～	
木	穂高総合支所	12:00～	松本市社会福祉北部センター 11:30～
	合同庁舎・就労セン	12:00～	松本市役所東庁舎1階ホール 11:30～
金	安曇野赤十字病院	12:00～	松南病院 11:30～
	大町合庁	12:00～	寿台養護学校 11:30～

※上記は、主要な外部販売先です。イベント等にも出店することが出来ますので、お気軽にお電話ください。
 連絡先：電話：0263-88-3307 担当：丸山



豊科店全員で

豊科店

安曇野にも秋の気配。山々を見ながらコープ安曇野豊科店の日々は過ぎて行きます。先日は雨上りの朝、美しい虹を見ながら「きつと何かいい事あるヨネ」と忙しいながらも倅せな気持ちでパンと向き合いました。豊科店では一年の中で一番大きなイベントの「県立こども病院まつり」が10月にあり、当日までの数日間は、本当に目の回るような、お昼ごはんを食べるのも忘れる位、皆で協力して準備し、今回は有明店の女性職員HさんKさんにも協力していただき袋詰め作業も行いました。昨年より手順も良く「協力がなければ先に進まないイベントですし、当日の販売も行ける人には行っていたり、沢山の方との出会いいただき、

有明店

月日の流れるのも早い物で、後2ヶ月で今年も終わります。気温も下がり朝・夕については肌寒く感じます。秋の商品から冬への商品の切り替えにて、お客様に喜んで頂けるパンを提供したいと思えます。月に一回から二回実施していますレシピ会議のご紹介をしますと、売れ筋パンは、焼肉コッペ・カルツォーネ・ハーフサイズです。冬に向けての商品としては、クリスマス・お正月を狙ってのパンの考案など話し合いをしています。試作としては、クリスマス

れ合いもお土産に「やりとげた充実感」で全員自信に満ちた、いい表情をしていました。きつとこれからの日々の大きな力になったと思います。イベントは11月も続き12月初旬の最終まで気を抜けない日々ですが、今のスタッフと職員さんがいれば、安心出来ると思います。只、本当に残念なのが職員の古山さんの退職です。健気に本当に良く、皆と仲良くやってくれました。退職日には何人も人が涙を流し辛い別れとなりました。「また会おう日まで...」



カニクリームコッペ

外販部

木々も色付き、すっかり秋の街並みとなりました。外の澄んだ空気が気持ちのいい季節です。さて、10月といえばハロウィンですね。松本外販部でもイベントに合わせて外販道具の飾りつけを行いました。

それがこちら！



ハロウィンバージョン

テーブルクロスに折り紙シールでハロウィンらしいイラストを貼りつけました。イラストはNさんが担当し、カットはYさんが担当してくれました。かぼちゃやこもりなど書くのも切るのもなかなか苦労しましたが、色とりどりの可愛らしいテーブルクロスができました。机に敷くだけで季節感が出て、にぎやかな雰囲気になります。また、一昨年まで行っていたコスチューム(魔女の帽子やかぼちゃの帽子)を被った販売も今年も行います！楽しい販売の様子も随時ブログで更新していきます！と思っていますので、ぜひご覧下さい。

これから季節ごとのイベントが続きます。寒い中での販売となつていきますが、来ていただいたお客様にほっこり温かい気持ちになつていただけるように、販売内容を工夫していきたいと思えます。

グループホーム

BEING ビーイング



Y君のドラマの演奏の様子

貴方の時計はどのように時を刻んでいますか？
 そして、貴方はどのように時を刻みたいのですか？
 ひとり一人の速さで、ひとり一人の秒針の長さで時を刻める場所、それがBeeingです。
 私たちBeeingができること、それは何らかの障害をもっているとしても時代の中で、社会の中で、街の中で自分らしい生活をいとなむことのできる場所と、その鍵をお渡しすることです。

日々の流れも早く今年も後2か月です。寒さも少しずつ増し長い冬を迎える頃となりまして。Beeingでは、新しい入居者が決まりそうですし、入院中のO君の退院も近くほぼ10人の定員いっぱいになるのも近いかもしれませぬ。Y君は10月に音楽祭の中で、ソロでドラムをやり、演奏を見にT君も行ってくれました。普段の顔と違いドラマーとしての力強いY君の姿に感動したそうです。そんな日々の中、私は入院手術で10日余り休ませていただき、他の職員の方々に支えてもらい、Beeingが無事流れたようで本当に心より感謝しております。Beeingと共に過ごした年月の中「居なくなつた」とか「出て行ってしまった」などと悪評もありましたが、その日々はほとんどが入院や手術を繰り返してしまいました。

職員さんも1人2人と増え、私もようやく大きな声で「入院します」と伝えられるようになりました。御嶽山の事故でなくなられた方々の事を想いますと、こうして「生かされている自分」を考え、夢トライやBeeingやパン屋さんで働ける事に倅せを感じます。これからも皆様と共に過ごしたいと思えますので、よろしくお願ひします。(個人的な事で今回は、すみませぬ)

コラム

「なぜ働きますか？」

今回のコラムは、何故私たちは働くのだろうか？働く事はどの様なことなのか？という事を考えてみます。この問いに答えるのは、そう簡単な事ではありません。私自身「なぜ働くのか？」なんて今まで考えた事がないのですから。私も選歴を過ぎて人生の最終コーナーを回つたのを良い機会に考えてみました。

39才で累積赤字の拡大に喘いでいたデンマーク、ノルウェー、スウェーデン3国の民間と、政府が共同運営するスカンジナビア航空(SAS)の社長に抜擢され、SASを甦らせたヤン・カールソンカは、著書の「真実の瞬間」の最終章に、

「バルセロナのサグラダ・ファミリアで花崗岩の石材を切り出していた二人の石工の話(を例に引くのが、私の経験を要約する最も適切な方法だろう。石切場にやってきた男が、石工に何をしているのか、とたずねた。一人の石工は不機嫌な表情で、『このいまましい石を切つてるところさ』とぼやいた。別の

石工は満足げな表情で『大堂を建てる仕事をしてるんだよ』と誇らしげに答えた。完成した暁の大聖堂の全容を思い描くことができ、しかもその建設工事の一翼を担っている石工は、ただ目前の花崗岩をみつめてうんざりしている石工より、はるかに満足しているし、生産的だ。』と述べています。

ここには、「なぜ働くのか？」という事を考える重要なヒントがあります。それは、「選択」ということとです。

人は主体的に良い仕事をすることも、受動的に適当に仕事をすることもできます。これはその人の選択次第です。そもそも働くのか、働かないのか自体が、自らの選択によって決めることなのですから。

人は、自らの行動(仕事)をする上で、仕事にたいしての自らの解釈や意味付けをすることが出来ます。この意味づけする事自体が「選択」なのです。それは、

- ・ 自らの選択によりどう働くかを選択できるということ
- ・ その選択に対して自らの解釈及び意味付けを行うこと

ができるということ

・ 自らの解釈及び意味付けにより、充足も絶望もできるということ、です。

「いやいや、そんなことではないですよ。仕事というのは、報酬(給与)をえるためののだよ」と言われる方もおられるでしょう。でも、本当にそうなのでしょうか？それだけの意味づけだけで10年も20年も仕事を継続できるものなのでしょうか？

イチローは、『少しずつ前に進んでいるという感覚は、人間としてすごく大事。』

ジョブスは、「私がこれまでくじけずにやってこれたのは、ただひとつ。自分がやっている仕事が好きだということ。ただそれだけなのです。」

松下幸之助は、「たとえ平凡で小さなことでも、それを自分なりに深く噛みしめ味わえば大きな体験に匹敵します。」

カルロス・ゴーンは、「モチベーションとは、命令や指示で生み出せないものである。」

ゲーテは、「とにかく、とりかかれば心が燃え上がるし、続けていれば仕事は完成する。」・・・と先人たちの言葉を送つてみる時、確かに

編集後記

11月に入り、朝の冷え込みが厳しくなり、布団から出るのが嫌になりますね。11月16日オープン「なんでも夢屋」は開店に向けて、皆で協力しています。最高の「なんでも夢屋」を作りたいと思います。(高野雅也)



マザーテレサ